

こだま会企画「てく・テクの会」

秋の世田谷城址・豪徳寺を歩く

世田谷城は南北朝の頃、初代吉良氏が関東管領である足利基氏から武蔵国世田谷領をもらいうけて築城したのが始まりであるといわれています。

1590(天正18)年、豊臣秀吉が小田原の北条氏を滅ぼした際、吉良氏も北条氏と親戚関係にあったことから廃城となりました。園内には細長い土塁や堀のほか、一段高くそびえる郭が現在も残っています。

東京都指定文化財や世田谷百景にも選ばれています。近隣には井伊の菩提寺の豪徳寺(境内に招き猫が沢山ある)がある。



← 土塁と空堀
世田谷城址公園)



豪徳寺 →

☆日時 2024年**11月13日(水)** 小雨決行
☆集合：10時 東急田園都市線・三軒茶屋駅改札口集合
☆行程：(予定)

こだま会の黄色い旗を目印に！

世田谷線三軒茶屋駅乗車(10時15分発) → 世田谷線世田谷下車(10時21分着)

→世田谷城址 (散策しながら移動) → 豪徳寺(井伊直弼墓地など) →

世田谷八幡宮 → 世田谷線宮の坂駅乗車(11時44分) → 三軒茶屋下車(11時55分)

☆解散：午後12時頃(宮の坂駅または三軒茶屋駅) 歩行距離 約3Km程度

- 参加費:100円(保険、資料等)
- その他：交通費、食事代等は自己負担。
- 昼食は解散後自由におとりください。

【申込・連絡先】

*締め切り：11月5日(火) 16時までにご連絡ください。

*参加者の把握と中止時の連絡のため、必ず申し込みをお願いします。

☆神奈川県職労連退職者こだま会事務局

電話045-212-3179(毎週火曜日10時~16時まで)

電話 045-212-3179 ファクス 045-212-3178

☆当日の連絡先は、友井(080-5646-4753)、小島(080-1148-7334) まで

申し込みは、FAX以外でもOK

★電話=045-212-3179

★メール

kodama@kodamakai.sakura.ne.jp

..... 切り取らないでお送りください

こだま会 行き FAX 045-212-3178

秋の世田谷城址・豪徳寺を歩くに申し込みます。

お名前 () ()

連絡先(連絡の取れる)自宅の電話又は携帯電話 ()



←世田谷城は、初代吉良氏が南北朝の頃、関東管領・足利基氏から、戦の手柄により、武蔵国世田谷領をもらいうけて築城したのが始まりであると言われていています。以後、吉良氏八代、二百数十年の間、居城として栄え、吉良御所、世田谷御所と呼ばれました。

1590年(天正18年)豊臣秀吉が小田原の北条氏を滅ぼしたとき、北条氏と親戚関係にあった吉良氏も運命を共にしたため、廃城となりました。

(世田谷区HPから)



世田谷八幡宮

900年以上前に源義家(みなものよしいえ)によって建てられたと言われていています。



←「豪徳寺」には「招き猫伝説」がある。『井伊直孝が鷹狩の帰り道、門前で手を挙げて招く猫(名前は「たま」)がおり、不審に思い寺に入り休息していると、突然の大雨と落雷があり、難を逃れることができ、また、その時の僧の説法から帰依することを決め、井伊家の菩提寺となり、寺勢が再興した』というもの。のちに、寺に福を招いた猫「たま」の墓を建て祀ったことが、招き猫信仰の起源といわれ、現在では『招き猫発祥の地』ともいわれる。ちなみに、「豪徳寺」では招き猫を「招福猫児(まねぎねこ)」と表わす。